

祝 平針北 学区 二十歳の成人式

令和5年



平針北 学区だより

発行
平針北学区
広報委員会

天白区平針1-1415
TEL 806-7722



令和5年 平針北・原学区の【二十歳の成人式】を1月8日（日）天白文化小劇場において開催しました。

平針北学区では56名の方が、二十歳を迎えられ27名が式典に参加されました。二十歳を迎えられた皆さん誠におめでとうございます。併せて、ご両親はじめご家族の皆さまに心よりお祝いとお喜びを申し上げます。

新しい時代を担う新成人のはつらつとした姿に接し、とても頼もしく思いました。新成人皆さんのご活躍とご多幸をご祈念申し上げますと同時に、地元を誇りと愛着を持ち、新しい時代の街づくりに積極的に参加いただきますようお願い申し上げます。感染症予防対策にご協力をいただきました皆さまに感謝申し上げます。 学区長 山田 敬一

代表者 誓いの言葉

先日の成人式の折には、地域の皆様方には大変お世話になりました。『誓いの言葉』の大役を務めるにあたって、前日のリハーサルに参加しました。正月休みにも関わらず大勢の地域の方々が私たちの晴れ舞台のためご尽力していただいているのを目の当たりにし、より一層感謝の思いが強まりました。支えていただいた方々に恩返しするとともに、これからは支える側となって地域に貢献していきたいと思えます。

遠藤 后夏 みか



この度は、私たち新成人のために素晴らしい式典を開いていただき、誠にありがとうございます。当日は学区の方やこれまでお世話になった方など、皆さん方から温かいお祝いの言葉を掛けていただき、これまで育てていただいたことへの感謝の気持ちを感じると共に、改めて自分はこの平針北・原学区が大好きだと感じました。

甲斐 大樹

この度は『希望の灯』点灯を担当させていただきました。燭台を持ち歩き始めたら会場が盛り上がり、ふと中学校時代にタイムスリップしたような気分になりました。

成人式では、ダンススクールの子どもたちが曲に合わせて表情まで変えながら、キレイのあるダンスを踊っていたのが印象的でした。

私が卒業した平針北小は人数の少ない学校ですが、今の子たちが成人になる年になっても、活気あふれる学校であり続けてほしいと思います。

安江 湧亮 ゆうすけ

代表者 希望の灯 点灯



区長祝辞 (福祉部長 加藤 実 様)



祝辞 原中学校長 木村 寿 様



式典後のアトラクションでは、『ダンススタジオ FORCE』の皆さんが、ヒップホップダンス、ブレイクダンスで二十歳の成人式をお祝いして下さいました。どの組も切れのある演技で、特にヘッドスピンの技には、新成人始め会場の皆さんの大きな拍手で盛り上がりました。

コロナ禍の開催ゆえ、昨年度と同様に、受付では、検温・マスク着用の確認、役員はフェイスシールド着用で感染防止に努めました。

また、昨年4月の民法改正により、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられたことで、原・平針北両学区で話し合い、今年から『成人式』を改め、『二十歳の成人式』として開催しましたことをお知らせします。



平成26年度6年1組担任 大池 剛

成人式終了後に、平北コミセンにて久しぶり(八年ぶり)に教え子たちと再会することができました。感染症対策でマスクをしているため、最初はほとんどの子が誰だか分かりませんでした。しかし、マスクを外したり、会話をしたりすると当時の面影がよみがえり、みんな懐かしい思い出を振り返ることができました。タイムカプセルには、一人ひとりが「八年後の成人した自分に向けて書いた手紙」が入っていました。開封したときの反応は様々でしたが、小学生のときに頑張っていた部活動や習い事などの熱い思いを、成人した自分自身が受け止めていたようです。

新成人たちが開封
《八年後の自分への手紙》



クリスマスペットボトルツリー

青少年健全育成部会

青少年健全育成部会では初めての試みとして、ペットボトルでクリスマスツリーを作成しました。ペットボトルは平針北小とめばえ保育の子ども達に絵や模様を描いてもらい、部会のメンバーでツリー状に組立て、郷之島公園北側入り口に12月18日(日)から25日(日)まで設置しました。

初日の18日午後5時からの点灯式では、地域の方々と天白区役所地域力推進室長も参加され、カウントダウンに合わせてクラッカーを鳴らして盛り上がりました。子ども達は自分が模様を描いたペットボトルを見つけては「これ僕のだよ!」と少し誇らしく嬉しそう。ツリーを背に写真撮影するご家族も大勢いらっしゃいました。

冬の暗い公園をクリスマスまでの一週間、ライトアップされたペットボトルツリーが暖かく照らしていました。

